



外気清浄機ユニット 外気清浄機 G18JP G12JP

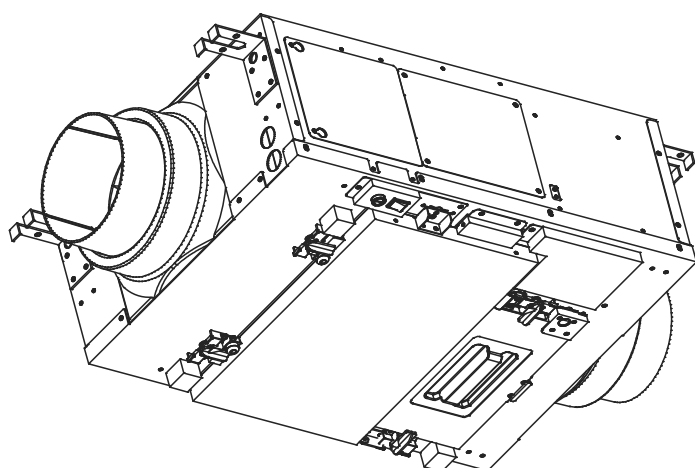
保証書付き

このたびは、トルネックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

保証書は、「納入日・販売店名」などの記入を確かめ、販売代理店からお受け取りください。



G18JP

もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. 各部のなまえ	4
3. 機能と使いかたについて	5
4. 外気清浄機の特長	6
5. お手入れのしかた	7
電子式集塵フィルタのお手入れ	8
リセットのしかた	12
6. 「故障かな？」と思ったら	13
7. 交換部品について	15
8. 仕様	16
9. メンテナンスプランについて	17
10. アフターサービスについて	18
保証書	裏表紙

故障かな？と思ったら

フリーコール

0120-926-186

もしくは

03-3891-6781

ご導入後、ユーザー登録をお願い致します。(電話受付時間：平日9:00～17:30) ※土日祝及び夏期休暇・年末年始を除く

※フリーコールはIP電話からはご利用いただけません

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただきたい内容です。

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

絵表示の意味について



必ず指示に従ってください。



分解禁止

分解しないでください。



アース線接続

必ずアース線を接続してください。



禁止

絶対に行わないでください。



接触禁止

触れないでください。



警告

次の場所には設置しないでください。

- ・可燃性ガス、爆発性ガス・腐食性ガスのある場所。
- ・「火気厳禁」と指定されている場所。
- ・オイルミストの発生する場所。
- ・金属製のほこりが発生する場所。
- ・水蒸気の発生する場所。
- ・湿度の高い場所。
- ・燃えやすいものの近く。
- ・塩分のある場所。



禁止

このような場所に設置すると、火災・感電・故障の原因になります。

交流 100V(AC100V) で使用してください。



火災・感電・故障の原因になります。

アースを D 種設置工事に基づいて確実に取り付けしてください。



アース線接続

故障や漏電したときに感電するおそれがあります。

長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

重塩害地は使用範囲外となります。塩害地での使用についても塩害防止フィルタ等を別途設けてください。



禁止

故障・破損の原因になります。

製品や配線に水をかけないでください。



禁止

ショート・感電のおそれがあります。

電源接続は確実に行ってください。



接続が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

アース接続端子を、ガス管・避雷針・電話線・水道管などに接続しないでください。



禁止

爆発・引火・落雷の影響・感電のおそれがあります。

分解や修理・改造は絶対にしないでください。



分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。

修理はお買い上げの販売代理店または当社カスタマーサービス部にご相談ください。

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）を本製品の近くに置かないでください。



禁止

爆発や火災のおそれがあります。

お手入れの際は、必ず電源スイッチを切るか分電盤ブレーカーを切ってください。



感電・けがの原因になります。

吸込口や吹出口に異物を入れないでください。

液体・粉末状のもの・金属片などの異物を入れないでください。



禁止

火災・感電・故障の原因になります。

万一、吸込口や吹出口に異物が入ったときは、直ちにお買い上げの販売代理店または当社カスタマーサービス部にご相談ください。

本製品の機能維持には、お客様もしくは当社または当社指定業者によるメンテナンス（お手入れ）が必要です。（7 ページ参照）



メンテナンスをされない場合は安全のため自動的に外気清浄機ユニットの機能が停止します。

なお、当社もしくは当社指定業者以外の修理による事故・火災・故障・破損につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お手入れの際は、必ず24時間換気装置等の送風を停止してください。



感電・けがの原因になります。

本製品を 24 時間換気装置の外気清浄機としての目的以外で使わないでください。



禁止

故障・破損の原因になります。

吸込口のそばで、可燃性ガスを使用したスプレーを使わないでください。



禁止

引火による火災・やけどの原因になります。

⚠ 注意

吸込口や吹出口を、ものでふさが
ないでください。



禁止

集じん効果が低くなり、
故障・破損の原因になり
ます。

本製品の近くに精密機械を置
かないでください。



禁止

精密機械に影響を及ぼ
すおそれがあります。

本製品に貼ってあるラベルは、
絶対に剥がさないでください。



禁止

ラベルは、誤った使い
かたや事故を防止する
ためのものです。

ラベルを紛失または損傷したときは、
お買い上げの販売代理店または当社
カスタマーサービス部にご相談くださ
い。

下記の使用条件を超える地域、
環境には取り付けないでくださ
い。

・通気気流温度（外気温度）

－15～40℃

・設置周囲温度

0～40℃

・設置周囲湿度

通気気流温度が－15℃以上10℃未

満の時 相対湿度60%以下

通気気流温度が10℃以上40℃以下

の時 相対湿度80%以下



禁止

故障・結露のおそれがあ
ります。

異常や異音・異臭が発生したと
きは、直ちに使用を中止してく
ださい。



火災・感電・故障のお
それがあります。

異常や異音・異臭が発生したときは、
直ちに埋込表示スイッチの入切ス
イッチを切り、お買い上げの販売代
理店または当社カスタマーサービス
部にご相談ください。

給気口から多くの虫が侵入する
可能性がある場合、虫の侵入
防止装置を別途設けてくださ
い。



製品内部に異物が入り、
火災・感電・故障の原
因になります。

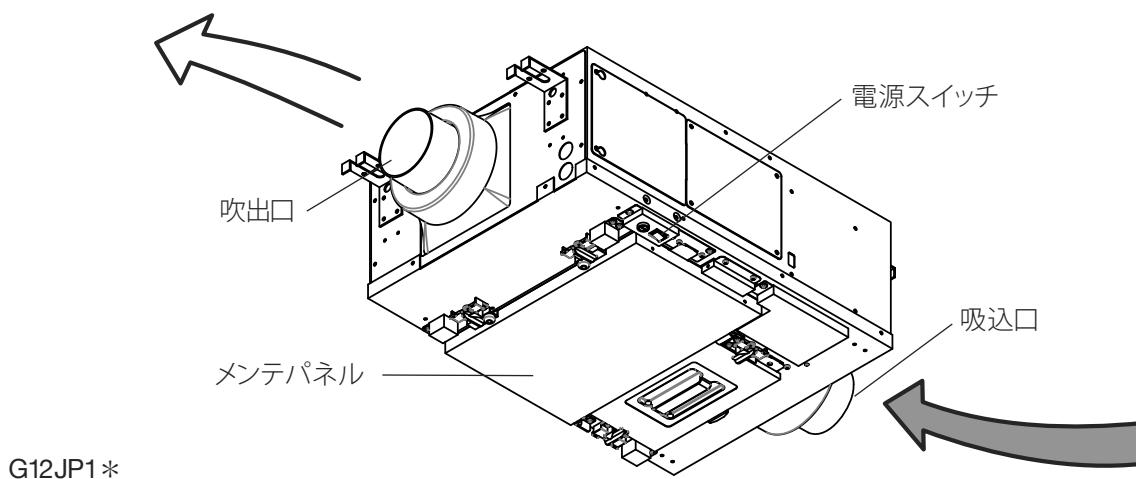
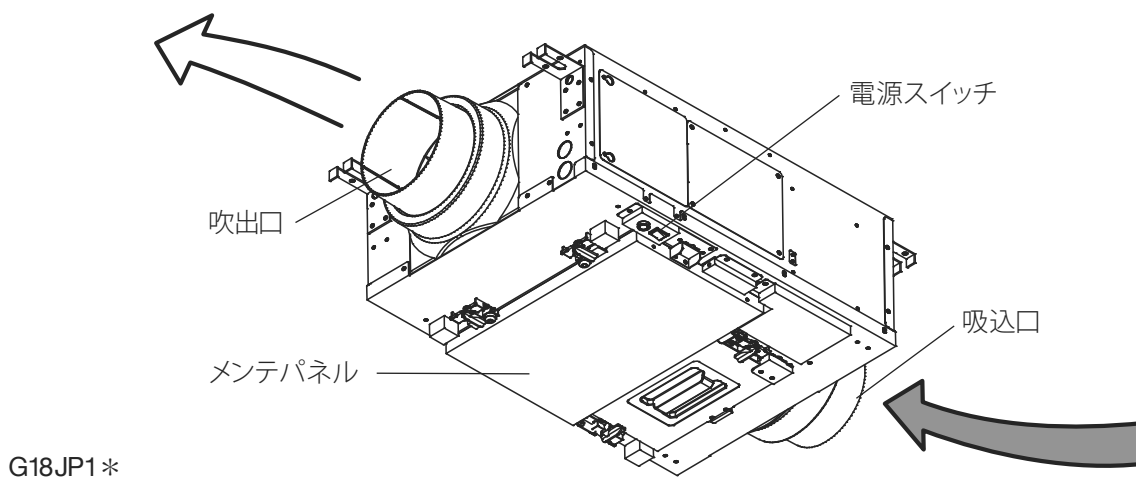
2 各部のなまえ

外気清浄機ユニット

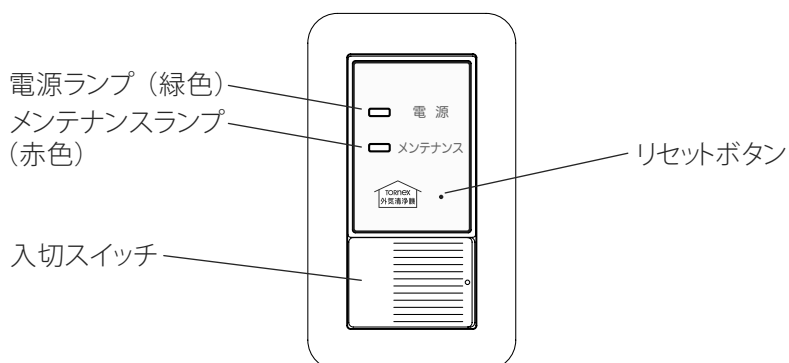
G18JP1 *^{※1} は吸込口接続ダクト、吹出口接続ダクトがφ 150 1口
G12JP1 *^{※1} は吸込口接続ダクト、吹出口接続ダクトがφ 100 1口
となっています。

ダクト接続口以外の外観の違いはありません。

※ 1 *には仕様の正しい記号が入ります。



埋込表示スイッチ



3 機能と使いかたについて

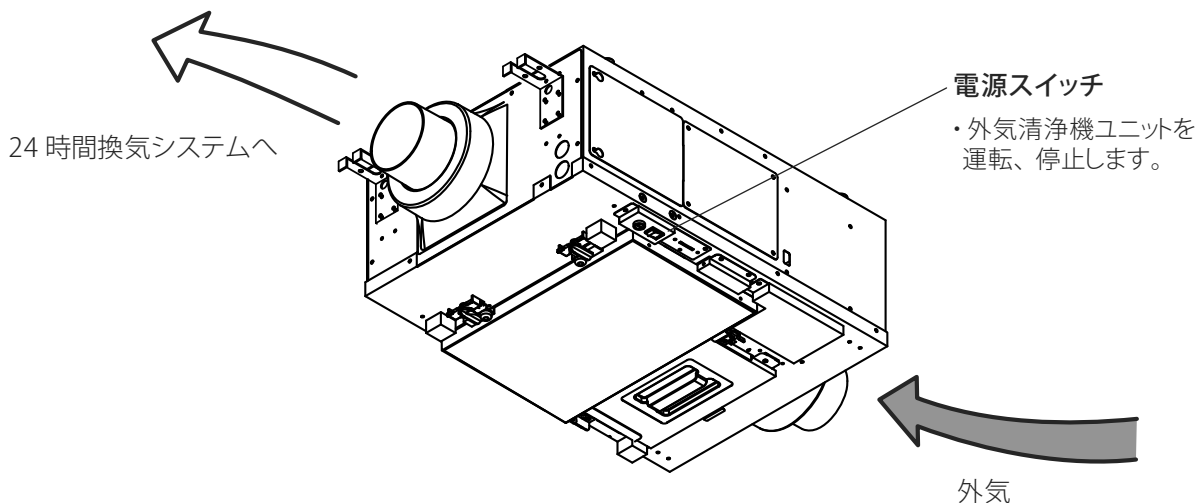
製品機能と空気の流れ

●本製品は、お客様の住宅の24時間換気装置での外気取り入れに対する空気清浄機能を提供する製品です。

パチパチ音について

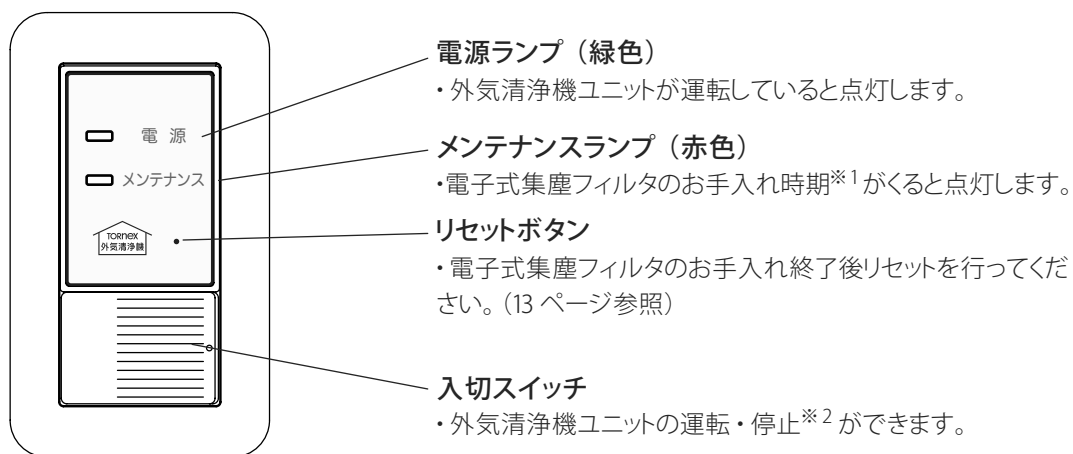
運転中に、外気清浄機ユニット内でパチパチという音がすることがあります。

これは、小さなゴミを集じんだ時の現象で異常ではありません。



埋込表示スイッチ

通常、外気清浄機ユニット近くの壁に取付けられています。



※1 ほこりの多い環境や虫などの発生が多い場所、海岸の近く、霧が発生しやすい場所および季節などによってお手入れ時期が短くなる場合があります。メンテナンスランプが点灯したら一度入切スイッチをオン・オフしてください。

再度メンテナンスランプが点灯する場合はお手入れをしてください。

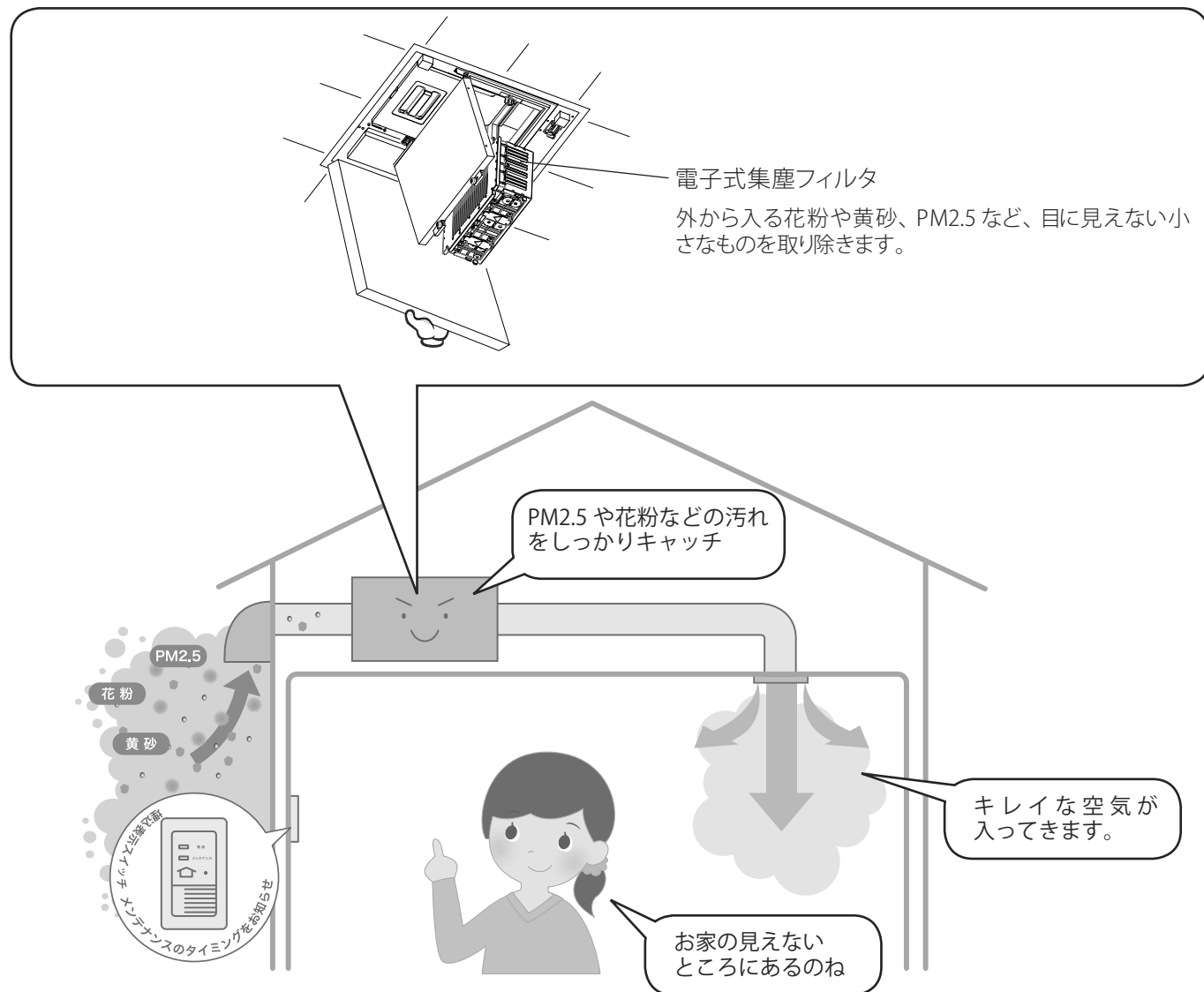
メンテナンスランプが点灯してもお手入れをされないと、メンテナンスランプ点灯後、約1ヶ月で安全のため自動的に外気清浄機ユニットが停止します。

※2 吹雪や台風などの雨風、雪が強い時、霧が濃い時、お手入れ時以外は停止しないでください。

一時停止後は運転を再開してください。

4 外気清浄機の特長

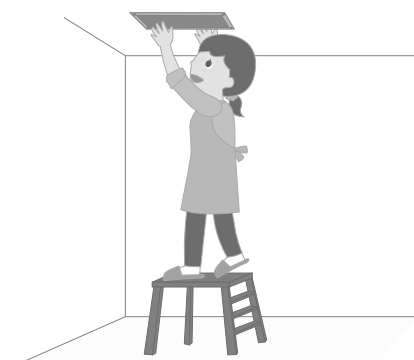
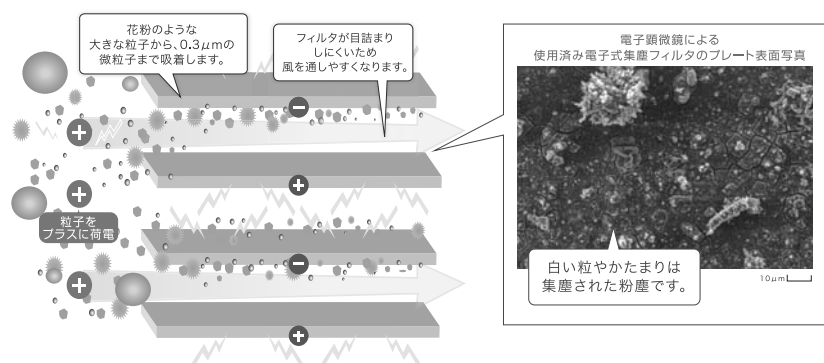
住む人の健康を守るために24時間換気が義務付けられています。
さらに皆様の住宅には、換気で外から入ってくるPM2.5や花粉をしっかりとる、住宅換気用フィルタ「トルネックス外気清浄機」が搭載されています。



外気清浄機の特長

「トルネックス外気清浄機」の電子式集塵フィルタは静電気力で0.3～0.5ミクロンの小さな汚れも96%以上^{※1}取り、フィルタの表面はだんだん汚れてきます。

こまめなお手入れをすることで、キレイな空気環境を維持することができます。



※1 電子式集塵フィルタ単体にて

5 お手入れのしかた

⚠ 警告

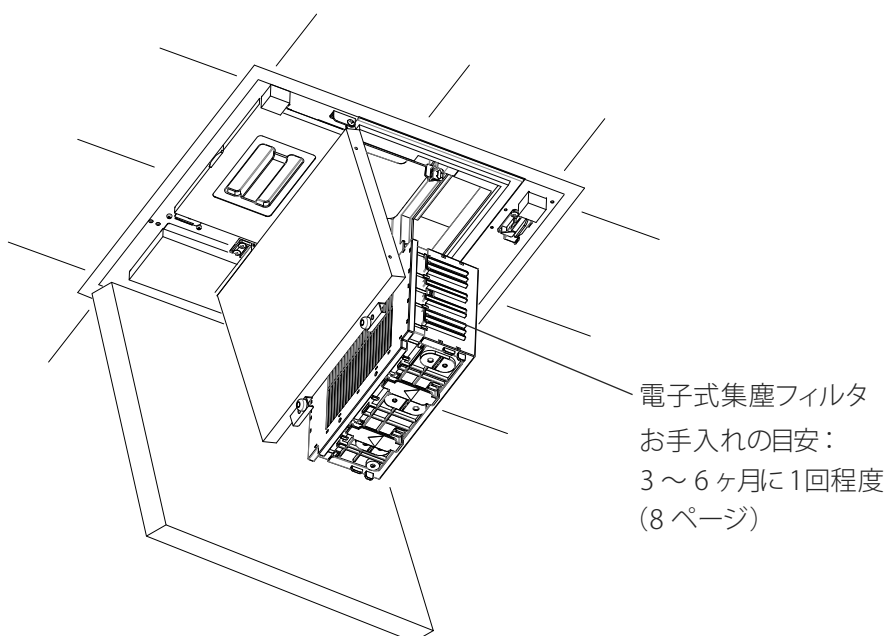
お手入れの際は、外気清浄機ユニットの電源スイッチを切ってください。
感電・けがの原因になります。

⚠ 注意

お手入れの際は、24 時間換気装置等の送風を停止してから行ってください。
感電・けがの原因になります。

⚠ 注意

お手入れの際は、手袋を着用して行ってください。
感電・けがの原因になります。



※ほこりの多い環境や虫などの発生が多い場所、海岸の近く、霧が発生しやすい場所および季節などによって
お手入れ時期が短くなる場合があります。

※外気清浄機ユニットのお手入れ用点検口から電子式集塵フィルタが取り出しできない場合は
施工業者様にご確認ください。

電子式集塵フィルタのお手入れ（3～6ヶ月に1回程度）

（ほこりの多い環境や虫などの発生が多い場所、海岸の近く、霧が発生しやすい場所および季節などによってお手入れ時期が短くなる場合があります。）

⚠ 注意

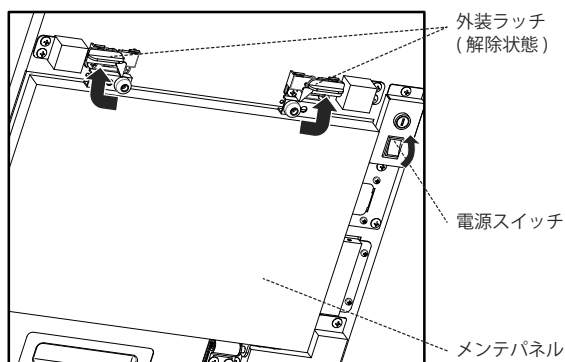
洗浄作業の際は、必ず手袋を着用して行ってください。

⚠ 警告

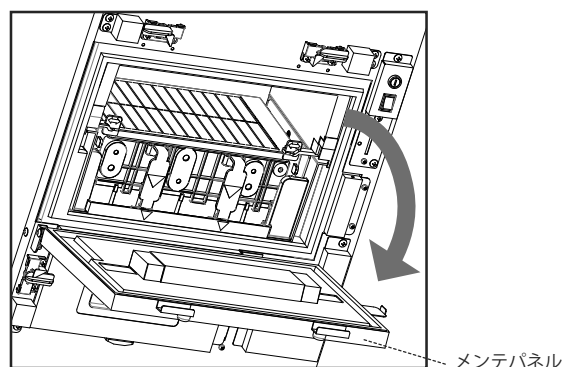
- 10℃以下の水での洗浄はしないでください。
- 変形する可能性があるため高圧洗浄をしないでください。
- 手が荒れる可能性があるため、必ず手袋をしてください。
- 電子式集塵フィルタを分解して洗浄しないでください。
- フィルタをはずす際は、ほこりが落下してくることがあります。ご注意ください。
- 電子式集塵フィルタの内部にブラシ等を入れて洗わないでください。
- 台所用中性洗剤（液体）（及び弊社指定専用洗剤）以外は、お使いにならないでください。
- たわし等固いものや、ブラシ等で表面をこすらないでください。
- 洗濯機で洗濯・脱水・乾燥を行わないでください。
- すすぎが不十分だと目詰まりなどの原因により、洗浄再生してもメンテナンスランプが点灯することがありますので、十分にすすぎを行ってください。
- ヘアドライヤーで乾かさないでください。
- 乾燥は必ず日陰で行ってください。直射日光にあてると樹脂部が変色・変形・劣化することがあります。
- 電子式集塵フィルタをぬれたまま取り付けしないでください。感電や故障の原因になることがあります。

1. 電子式集塵フィルタを取り出します

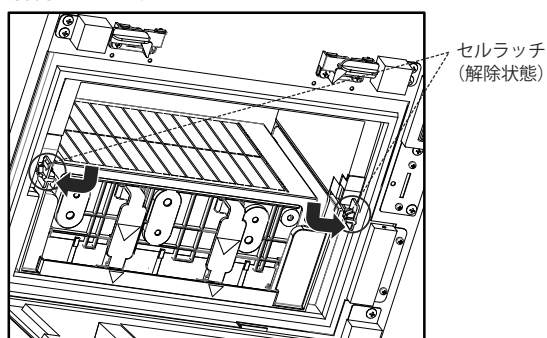
手順1 電源スイッチを切り、左右の外装ラッチのロックを解除し、メンテパネルを開けます。（緑ランプ消灯）



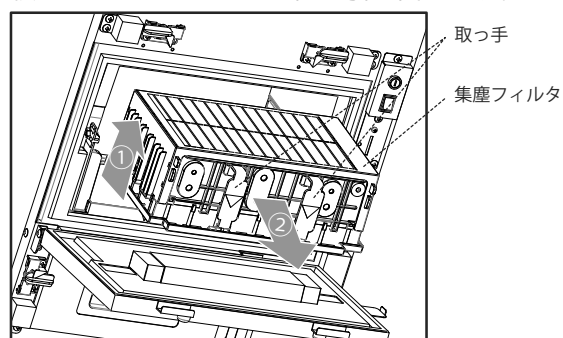
手順2 メンテパネルを 90 度程開放します。



手順3 左右のセルラッチのロックを解除します。

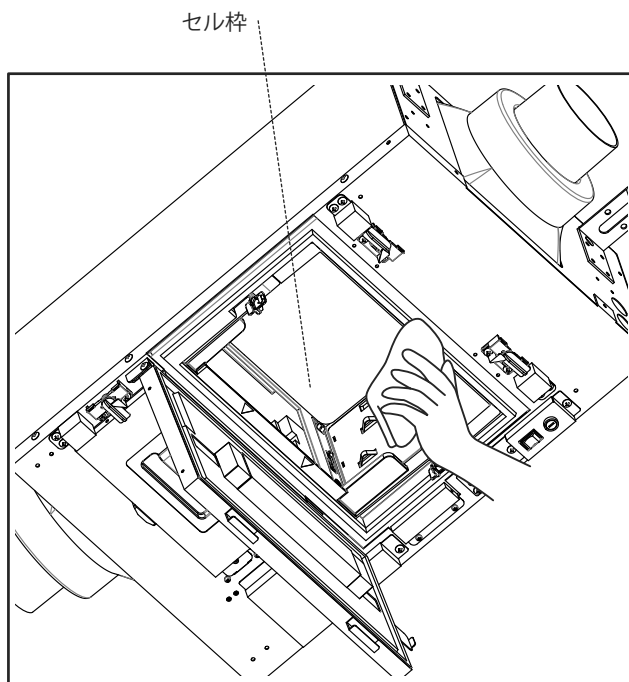


手順4 集塵フィルタの取っ手を持って横にスライドしてから垂直に引き出します。

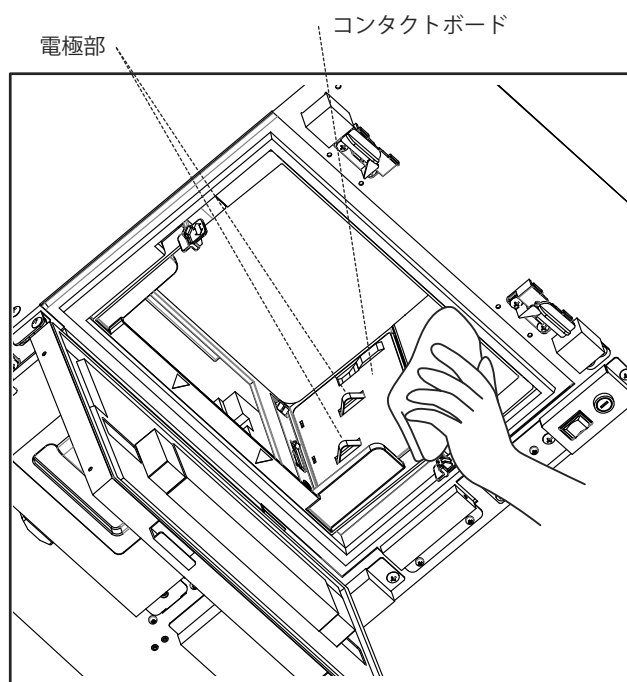


2. セル枠内のお手入れをします

手順1 電子式集塵フィルタを取り出した後、セル枠内をかたくしぼった布で水拭きしてください。



手順2 セル枠内のコンタクトボードとコンタクトボードの電極部（2ヶ所）をかたくしぼった布で水拭きしてください。



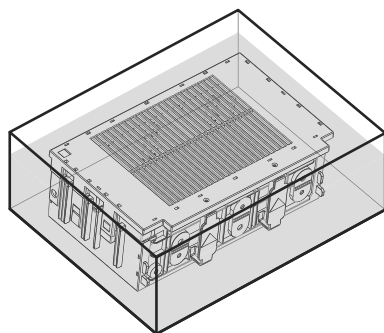
⚠ 注意

電極部を変形させないようにしてください。
洗剤は使用しないでください。

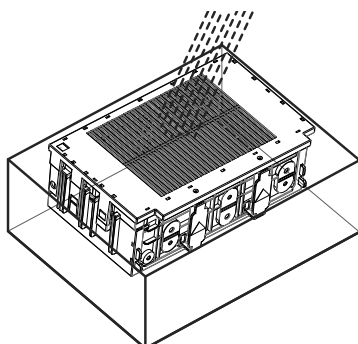
3. 電子式集塵フィルタをつけ置き洗いします

(参考洗浄槽寸法：縦36cm×横 23cm×高さ15cm (使用水高さ10cm 程度) 約8L)

- 手順 1** 台所用中性洗剤（液体）を標準使用量の 10 ～ 15 倍の濃度※にしたお湯（40 ～ 45℃）に約 30 分間つけ置きしてください。 ※標準使用量が1L に対して1mL の場合、1L に対して10 ～15mL の洗剤を入れることになります。

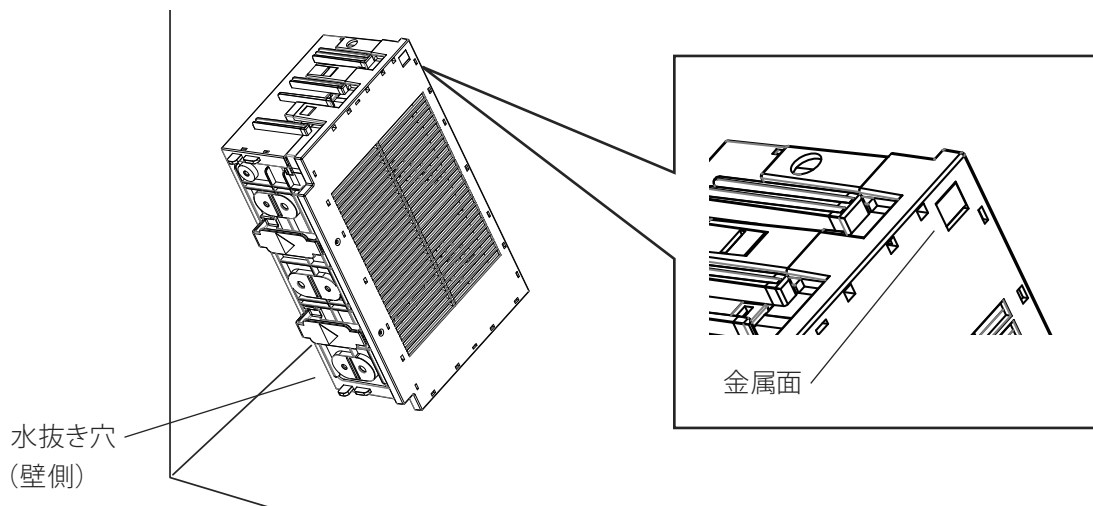


- 手順 2** 5 ～ 10 分くらい流水ですすぎます。（すすぎ水から泡が出なくなるまで十分流水ですすいでください。洗剤の泡・ぬめりが表面だけでなく中にも残らないように十分すすいでください。）
※電子式集塵フィルタの内部にブラシ等を入れて洗わないでください。



- 手順 3** 電子式集塵フィルタの水を切ります。（強く振って水を切らないでください。）
汚れが落ちにくい場合は、**手順 1** ～ **手順 2** の作業を2～3回繰り返し行ってください。

- 手順 4** 風通しの良い日陰で壁などに倒れないように立てかけてよく乾かしてください。（約旧程度）
（水抜き穴が下向きになるように立てかけてください。下図のように四角い金属面を手前上側に向けて立てかけると水抜き穴が下向きになります。）

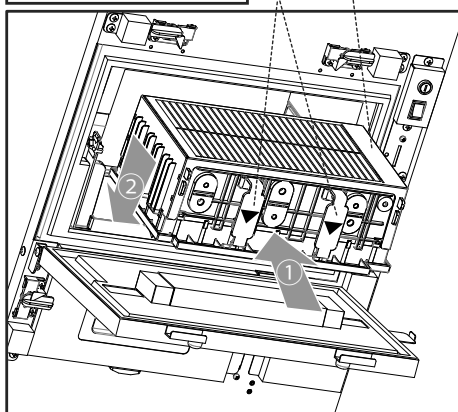


4. 電子式集塵フィルタを元に戻します

(電子式集塵フィルタの内部に水滴が残っていないか確認してから元に戻してください。)

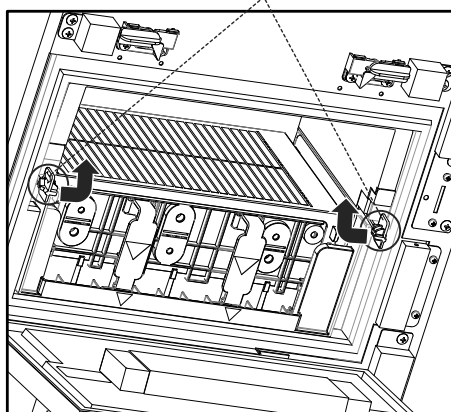
手順1 集塵フィルタの取っ手を持って垂直に入れてから、横にスライドさせて設置します。

※取っ手の三角の向き注意 取っ手 集塵フィルタ



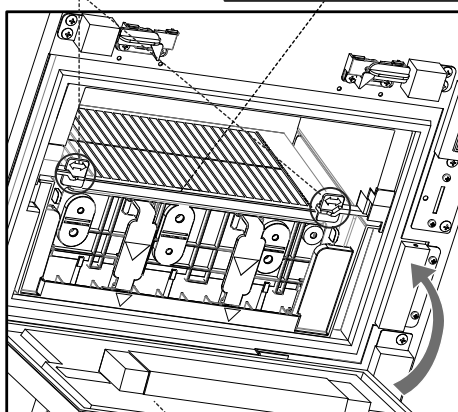
手順2 左右のセルラッチを、ロックして、集塵フィルタを固定します。

セルラッチ (解除状態)



手順3 セルラッチが、集塵フィルタの角に当たっていることを確認してから、メンテパネルを閉じます。

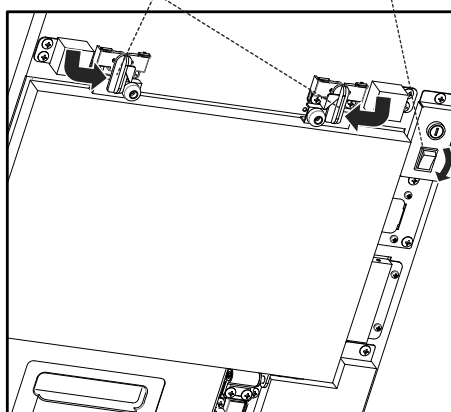
セルラッチ (ロック状態) ※この角にセルラッチがしっかり当たること。



メンテパネル

手順4 左右の外装ラッチをロックして、取り付け終了です。最後に電源スイッチを入れてください。(緑ランプ点灯)

外装ラッチ (ロック状態) 電源スイッチ

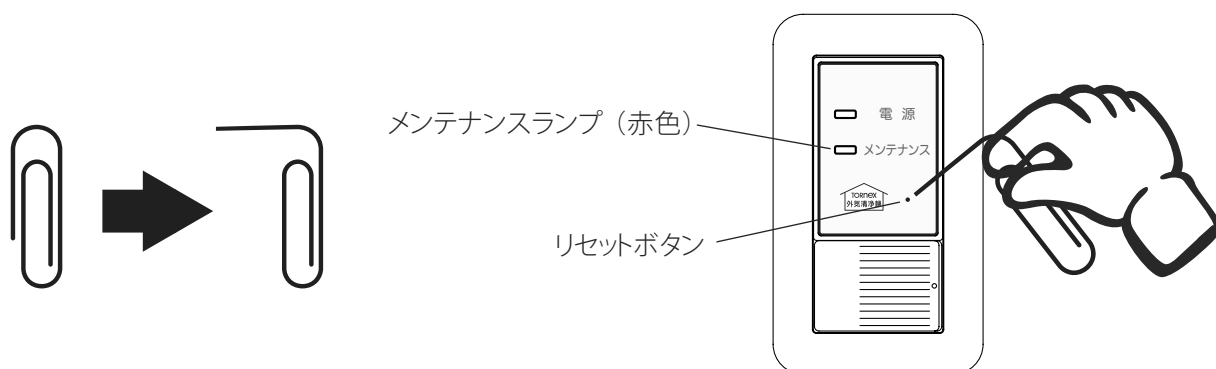


⚠ 注意

セルラッチを確実にロックしてください。
セルラッチが正常にロックされていないとメンテパネルがきちんと閉まりません。
メンテパネルを閉じて、外装ラッチ (2ヶ所) を確実にロックしてください。

5. リセットのしかた

- 手順 1** 埋込表示スイッチのリセットボタンを先のとがっていない細い棒（クリップなど）で軽く押してください。
（埋込表示スイッチのメンテナンスランプ（赤色）が消灯します。）



- 手順 2** 埋込表示スイッチの運転ランプ（緑色）が点灯していない場合は入切スイッチを 1 回押してください。
（運転ランプ（緑）のみが点灯していれば正常運転中です。）

